

1

1人で開閉できます!

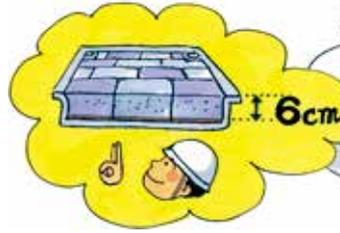
特殊スライド方式により、従来2人で操作していた開閉が1人でできます。



2

厚さ6cmまでのブロックが  
充填できます!

厚さ6cmのインターロッキングブロックを使用しますと厚さの切断加工は不要です。(下地厚1cm)

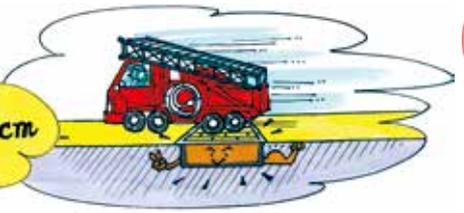


3

緊急車が通過しても壊れません!

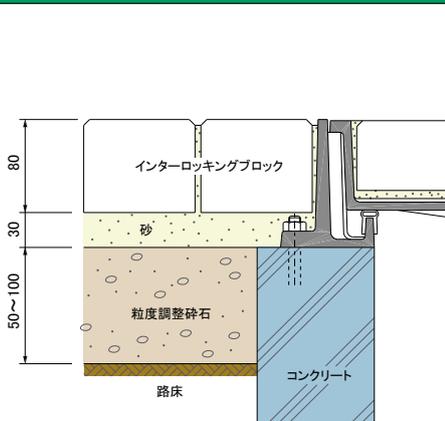
通常は歩道に設置されますが、万一消防車や救急車等が通過しても壊れません。

注) T-2,T-6 荷重対応製品は、該当いたします。

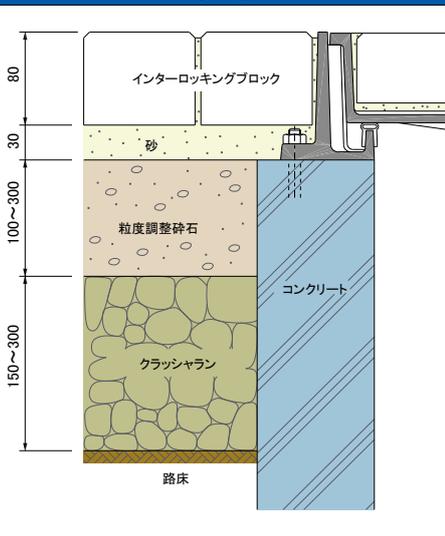


標準施工例

歩道・広場



車道

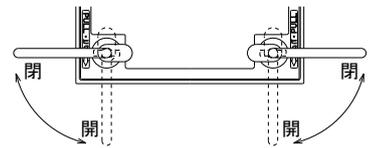


カバーの開閉手順



1

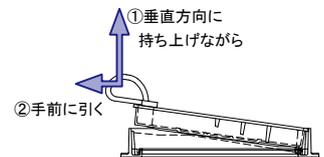
スライドハンドルをカバーの取手穴に差し込み90°回転させてください。開閉中にハンドルが外れることはありません。ロック機構付の場合はスプリング内蔵のため下に押しながら90°回転させてください。



2

PULL →

カバー表面の鑄出し表示に従って、ハンドルでカバーを垂直方向に持ち上げながら手前に引くと簡単にスライドします。



3

ハンドルでカバーを手前に引きますと受枠のスライド座に沿って引き上がり、カバーのつめがストッパーとなって受枠の端部で止まります。この状態が全開です。

閉じる時はハンドルでカバーを押し下げますとスライド座を滑り下り、スムーズに閉じます。開閉ハンドルは開けた時の反対に90°回転させて外してください。



4

カバーの取手穴には泥やゴミが入らないように取手キャップを装着しています。施工中および点検後には必ず差し込んでおいてください。

通常の開閉以外の、「蓋を落とす」・「蓋を立てて蓋の自重を局所的にかけてしまう」等、蓋の破損につながる可能性がありますので、通常の開閉手順以外の無理な取り扱いはお避け下さい。

施工上の取り扱いについて

スライドカバーはスライド方向が決まっていますので下図の如く受枠とカバーの関係にご注意ください。

●スライド側(引き上げ側)に障害物がないようご注意ください。

